



津島町岩松の重要伝統的建造物群保存地区の 選定にかかる答申について

令和5年10月5日付で文部科学大臣に提出した宇和島市津島町岩松の重要伝統的建造物群保存地区選定の申出について、11月24日（金）に開催される文化審議会文化財分科会において文部科学大臣に選定の答申がなされることとなりました。

今後の官報告示を経て正式に重要伝統的建造物群保存地区の選定となります。

【選定地区の概要】

- 名称：宇和島市津島町岩松伝統的建造物群保存地区
- 所在地：宇和島市津島町岩松の一部
- 面積：約10.6ヘクタール
- 地区説明：宇和島市南部を流れる岩松川河口に位置する。江戸時代より物資の集積地として発展するとともに、豪商を中心に製蠟業や酒造業で栄えた。江戸～大正、昭和初期、戦後の農家や町家、洋風建築等が混在して建つ。伝統的建造物や水路を形成する石垣等が、河川や周囲の急峻な山林と一体となって残り、歴史的風致を良く伝える。
- 選定地区：全国127地区目、県内3地区目
- 宇和島市の国指定・選定文化財：9件目（登録は除く）

【町並み保存の歩み】

- 旧津島町時代 町並み活性化に取り組む。
- 平成16～18年度 保存対策調査 報告書刊行
- 平成29年 住民組織「岩松守ろう会」発足。
- 平成30年 宇和島市伝統建造物群保存地区保存条例制定
- 令和2年 「岩松守ろう会」を特定非営利活動法人に改組。
- 令和2～5年 ワールドモニュメント財団及びフリーマン財団の支援による小西本家離れ・蔵改修事業
- 令和5年10月 都市計画決定・保存活用計画策定
- 令和5年11月 重要伝統的建造物群保存地区選定の答申

【懸垂幕の設置】

- 日 時：令和5年11月24日（金） 17：00
- 場 所：市役所本庁、津島支所 ※津島支所では地区住民とともに懸垂幕を設置
- その他：懸垂幕設置前に市長コメントをメールで発出予定です。

【本件に関するお問い合わせ】

宇和島市教育委員会 文化・スポーツ課 担当：西澤
TEL (0895) 49-7033